



中学校の部活動改革

日本中学校体育連盟は、左の新聞記事のように令和5年度から全国中学校体育大会に民間団体(地域のクラブなど)の参加を認めました。これを受け、新潟県中学校体育連盟は代議員会において、以下のことを決定し、各中学校に令和5年度の大会運営について通知、通達を行いました。

日本中学校体育連盟 道府県の中体連に通知
 (中体連)は2023 した。
 年度からの全国中学校 準備期間が短いこと
 体育大会(全中)に関 からバスケットボール
 し、総合型地域スポー など一部で調整が難航
 ツクラブなど民間団体 したが、協議を重ねて
 に所属する選手の参加 歩調を合わせる形とな
 を全競技で認めること った。
 を決めた。2日、各都 現在の全中は加盟校
 単位での出場が原則。
 スポーツ庁が進める公
 立中学校の運動部活動
 の「地域移行」に伴い、
 受け皿となる民間団体
 の選手も23年度から出
 場できるように参加要
 件を緩和することを既
 中体連通知

地域クラブの全中参加 全競技で可能に

1 全競技において地域スポーツ団体等の中体連大会参加を認める

認定申請を提出し、厳しい認定基準をクリアした地域スポーツ団体が出場できるようになりました。これにより、令和5年度からは地域スポーツ団体と学校の部活動が中体連主催大会で競うことになります。

※上越地区大会から適応されます。地区大会を勝ち抜いた部活動、地域スポーツ団体等が、県大会に出場し、勝ち抜けたチームが北信越大会、全国大会の上位大会につながっていきます。

2 合同チームの編成基準を緩和する

部員不足により単独校での出場ができない部を救済する県独自の規程を緩和しました。具体的には「自校に部がなくても他校の部と合同で出場できる、出場に必要な最低限の人数は満たしているが、教育的配慮で合同の必要ありと認められた場合は出場できる」等です。

この規程が適用される競技は糸魚川市ではバスケットボール、バレーボール、サッカー、軟式野球です。※他にハンドボール、ソフトボールがある。

令和8年度以降の部活動『地域移行』の完全実施を目指し、糸魚川市でも、市や地域スポーツ競技団体が「休日の学校部活動地域移行」の準備を進めています。この地域移行の最大の目的は、「加速度的に進む少子化の中で、子どもたちに豊かなスポーツ環境や芸術環境を保障する」ことです。この目的のもと、市教育委員会生涯学習課や糸魚川市スポーツ協会が中心となり、地域スポーツ競技団体と中学校間の調整・協議を重ねています。今年度から市内各中学校では部活動指導員制度が整備され、能生中学校でも陸上競技部、男子バレーボール部、女子バレーボール部で部活動指導員の方々の協力の下、部活動を行ってきました。そのような活動体制から今年度も男子バレーボール部の3年生が県の代表チームに選出され、都道府県対抗の全国大会で3位入賞という輝かしい成果を上げることができました。

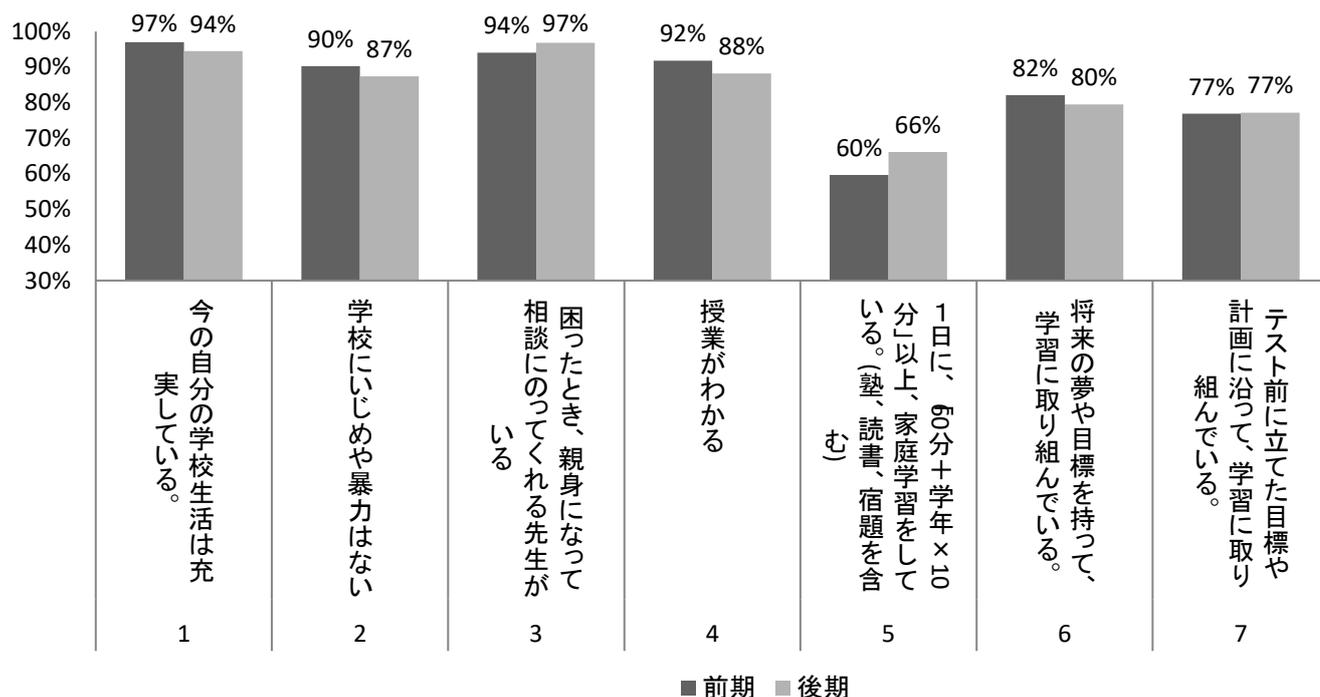
過去に能生中学校は、特設相撲部の全国団体優勝、準優勝や駅伝競走北信越大会入賞、陸上競技部個人、リレーチームの全国大会出場、男女バレーボール部で個人が県選抜チームに選出され、都道府県対抗全国大会参加等、輝かしい部活動の成果をあげてきました。そのような学校単独での部活動の在り方が大きく変わろうとしています。

今後も令和8年度の完全実施を待たずに、市、各種団体と協議しながら「できるところから試行的に始める」部活動改革を、市内4中学校で連携して進めていきます。

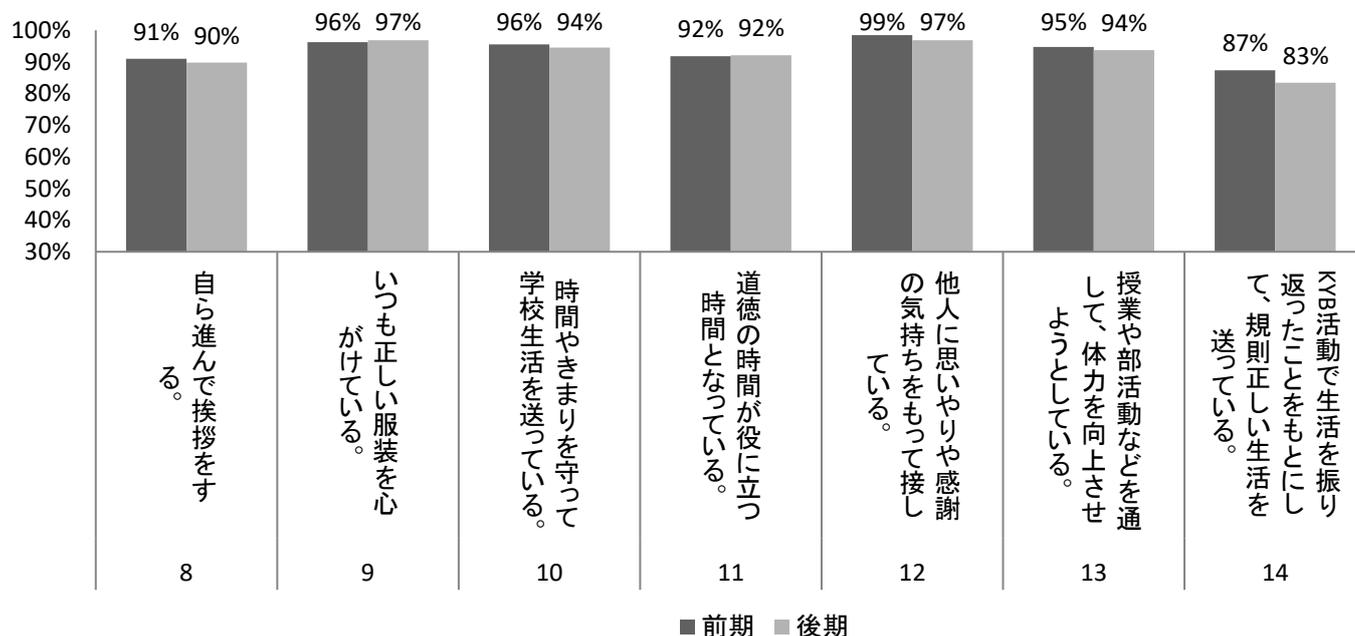
後期生徒アンケート<12月実施>

肯定的評価（あてはまる・だいたいあてはまる）に回答した比率をグラフで示しました。

I 学校運営（1～3） II 学習指導（4～7）



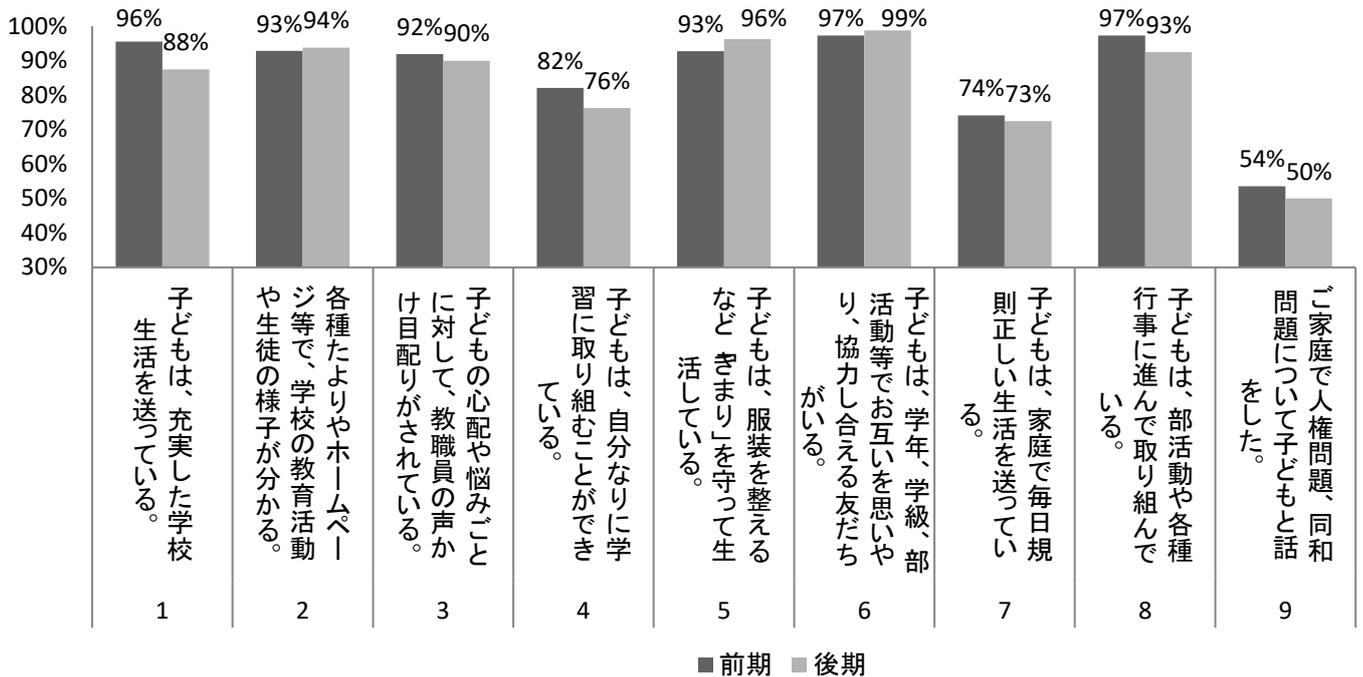
III 生活指導（8～12） IV 健康指導（13、14）



後期保護者アンケート<12月実施>

お忙しい中、アンケートに御協力くださり、大変ありがとうございました。

肯定的評価（あてはまる・だいたいあてはまる）に回答した比率をグラフで示しました。



I 学校運営

項目3が高まりました。信頼してくれる生徒が増えたことは喜ばしいことです。一方で項目1、2が3%ずつ低くなり、保護者アンケート項目1が8%低くなりました。様々な悩みを抱える中学生です。一層生徒に寄り添う指導を続けていきます。また、いじめについては、見逃さない感覚を高めるとともに、保護者の皆様と連携しながらSOSを出せる環境、雰囲気をつくっていきます。ご協力をお願いします。

II 学習指導

力を入れてきた家庭学習の項目で数値が向上しました。引き続き進路学習（将来の夢や希望）を含めながら生徒が主体的に取り組むことができるよう指導していきます。また、今後一層「分かる授業」をめざし、授業改善を進めていきます。中には、なかなか主体的に学習に取り組むことができない生徒もいます。個別の声かけをしたり、一緒に目標設定をしたりと働きかけていきます。各御家庭でも自己肯定感を高める声かけをお願いします。

III 生活指導

どの項目も高い数値を維持しています。全体として落ち着いて生活しています。今後も周囲に目を向け、みんなが気持ちよく生活できるよう指導していきます。また、昨年度生徒会の取組として策定したSNGs、「先手挨拶」「心地よい反応」「満点学習」「感謝の連鎖」「地域に貢献」が実現できるよう努力していきます。「特別な教科道徳」についても葛藤場面を通して多様な価値観を認められるよう指導していきます。

IV 健康指導

「がん教育」（1学年）、「薬物乱用防止教室」（3学年）、「性教育」（3学年）等において外部講師を招聘し、学習を深めました。専門的な立場から説得力のある指導で有効でしたので、今後も続けていきたいと考えています。KYBの取組については、意識して生活している生徒が多いので実施することは有効であると考えています。マンネリ化をしないよう工夫しながら中学校区で連携して進めていきます。

保護者アンケート

項目1が下がったことは重く受け止めています。生徒には気になることはないか声かけをするとともに人間関係等の様子を見ていきます。必要に応じてご相談いただければ幸いです。項目9の人権教育、同和教育については数値が下がりました。人権感覚は、磨き続けなければなりません。学校での取組は、継続していきます。ぜひ、御家庭でも話題にしてみてください。

教育委員会からのお知らせ

子どもフリーパスを利用し通学されている児童生徒の皆様の中で、期限切れフリーパスでの乗車やフリーパスを忘れて乗車している等の報告がありました。利用される皆様には、フリーパスの期限の確認、乗車前の所持確認をお願いします。

【問い合わせ先】 糸魚川市教育委員会 子ども教育課 TEL 025-552-1511
 糸魚川バス株式会社 TEL 025-552-0180

令和4年度 2月行事予定

日	曜日	年間行事	給食	部活
1	水	入学者説明会	○	○
2	木	特色化選抜出願～7日 テスト前 部活動休止	○	×
3	金	<input checked="" type="checkbox"/> 特選出願	○	×
4	土			
5	日			
6	月	全朝	○	×
7	火	<input checked="" type="checkbox"/> 特選志願者数	○	×
8	水	テスト④ 専門委	○	○
9	木		○	×
10	金		○	○
11	土	⑬ 建国記念の日 春を呼ぶコンサート		
12	日			
13	月	生朝 特色化選抜面接	○	×
14	火		○	○
15	水	<input checked="" type="checkbox"/> 特選内定者数	○	○
16	木	⑬ 生徒総会	○	×
17	金	公立一般出願～21日	○	○
18	土			
19	日			
20	月		○	×
21	火	<input checked="" type="checkbox"/> 一般志願者数	○	○
22	水		○	○
23	木	⑬ 天皇誕生日		
24	金	⑬ 式練習	○	○
25	土			
26	日			
27	月	志願変更～1日	○	×
28	火		○	○



あなたの心の鬼は何ですか…？